



CLUB PROFILE

川崎フロンターレが描くビジョン ～私達が目指していること～

FOOTBALL TOGETHER ～すべての人と共に歩む私たちの信念

私たちは単にサッカーをするだけの集団ではありません。Jリーグの理念のひとつに「豊かなスポーツ文化の振興及び国民の心身の健全な発達への寄与」とありますが、これは、Jクラブがトップクラスの選手の強化・育成だけでなく、広く一般の人々へ、スポーツの機会を提供したり、交流の拠点となることを期待したものです。ヨーロッパにおいても歴史を重ねることでスポーツが文化として定着したように、私たちも市民・地域社会と一体となって、困難を乗り越え、実績を積み重ねていくことで、スポーツが生活の中に溶け込み、健康と人生の楽しみを享受できる町が実際のものになるのだと考えます。市民、選手、スタッフ、パートナー、そしてサポーター。“TOGETHER”という言葉には、すべての人と共に歩む私たちクラブの信念が込められています。

- 名称：株式会社 川崎フロンターレ
- 所在地：〒213-0013 神奈川県川崎市高津区末長4-8-52
- ホームタウン：神奈川県川崎市
- ホームスタジアム：川崎市営等々力陸上競技場
- 収容人数：26,827人



- 設立：1996年11月21日
- 資本金：349,375,000円
- 株主：株式会社石川商事、株式会社稲村製作所、大川町工業団地協同組合、株式会社神奈川新聞社、川崎市、川崎信用金庫、川崎フロンターレ持株会、有限会社 久地興業、株式会社ケアネット、株式会社 興建、サツマ工業株式会社、賛友精機株式会社、ジェクト株式会社、株式会社ショウエイ、株式会社昭特製作所、昭和電工株式会社、JXTGエネルギー株式会社、セレサ川崎農業協同組合、株式会社セレモニア、株式会社タイツウ、株式会社大和、タカネ電機株式会社、株式会社田村屋、ティーエヌジー株式会社、株式会社テレビ神奈川、東洋ロザイ株式会社、株式会社ナガンマ製作所、株式会社ニッコー、企業組合労協センター事業団川崎事業所、株式会社PFU、富士通株式会社、富士電機株式会社、プライムコーポレーション株式会社、株式会社松尾工務店、和幸商事株式会社
他(36社50音順)
- 名称の由来：フロンターレとは、イタリア語で「正面」「前飾り」の意味。これは常に最前線で挑戦し続けるフロンティアスピリッツ、正面から正々堂々と戦う姿勢を表現したものです。
- エンブレム：川崎市の花「つつじ」、チームマスコットの「イルカ」、チームカラーをあしらい、世界に向けて開かれた活力と、魅力ある臨海都市「川崎」をシンボライズしたマークです。
- パートナー数(2021年11月時点)
オフィシャルパートナー：134社
協賛カンパニー：19社
サポートカンパニー：221社
サポートショップ：617店舗

●クラブヒストリー

- 1992年 ジャパンフットボールリーグ加盟
- 1997年 Jリーグを目指す為にプロ化
同年6月 Jリーグ準会員加盟
- 1999年 J2リーグ 加盟 J2リーグ 優勝
- 2000年 J1リーグ 昇格
Jリーグ ヤマザキナビスコカップ 準優勝
- 2001年 J2リーグ 7位 天皇杯 3位
- 2002年 J2リーグ 4位 天皇杯 ベスト8
- 2003年 J2リーグ 3位
- 2004年 J2リーグ 優勝
- 2005年 J1リーグ 8位 天皇杯 ベスト8
- 2006年 フロントタウンさぎぬま(フットサルコート) オープン
J1リーグ 2位
Jリーグ ヤマザキナビスコカップ 3位
- 2007年 AFCチャンピオンズリーグ ベスト8
Jリーグ ヤマザキナビスコカップ 準優勝
J1リーグ 5位 天皇杯 3位
- 2008年 J1リーグ 2位
- 2009年 J1リーグ 2位
Jリーグ ヤマザキナビスコカップ 準優勝
AFCチャンピオンズリーグ ベスト8
天皇杯 ベスト8
- 2010年 J1リーグ 5位
Jリーグ ヤマザキナビスコカップ 3位
- 2011年 J1リーグ 11位
- 2012年 J1リーグ 8位
- 2013年 J1リーグ 3位
Jリーグヤマザキナビスコカップ 3位
天皇杯 ベスト8
- 2014年 J1リーグ 6位
Jリーグヤマザキナビスコカップ 3位
AFCチャンピオンズリーグ ベスト16
- 2015年 等々力陸上競技場メインスタンドリニューアル
富士通スタジアム川崎オープン
J1リーグ 6位
- 2016年 J1リーグ年間勝点 2位
天皇杯 準優勝
- 2017年 J1リーグ 優勝
Jリーグ YBCルヴァンカップ 準優勝
AFCチャンピオンズリーグ ベスト8
天皇杯 ベスト8
- 2018年 J1リーグ 優勝
天皇杯 ベスト8
- 2019年 Jリーグ YBCルヴァンカップ 優勝
J1リーグ 4位
- 2020年 J1リーグ 優勝(史上最速優勝記録更新)
Jリーグ YBCルヴァンカップ 3位
- 2021年 J1リーグ優勝
天皇杯ベスト4



Vision



私たちのミッション

スポーツの力で、人を、この街を、もっと笑顔に

私たちのビジョン

市民・地域に愛され、親しまれ、誇りとなるクラブ

私たちのバリュー

Challenge 困難と常識に立ち向かうこと

Togetherness 皆といっしょに作り上げること

Hospitality 共に喜びを分かち合うこと

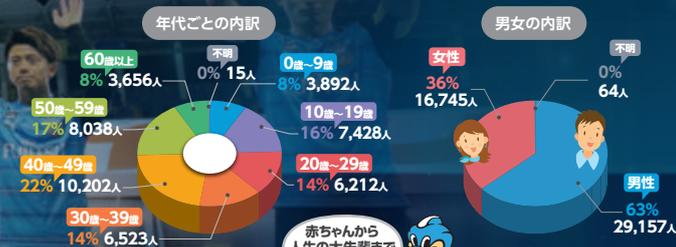
Entertainment ユーモアと話題性で皆を驚かせること

●クラブの拠点



●後援会会員数について

[2021 シーズンの会員数内訳 (2021 シーズン最終)]



●メディアデータ

オウンドメディア(ソーシャルメディア) (2021年11月末現在)

- 1位 Twitter 川崎フロンターレ公式Twitter **1,560,495** フォロワー
- 2位 LINE 川崎フロンターレ公式LINE **134,071** 友達登録
- 2位 Facebook 川崎フロンターレ公式Facebook **179,178** いいね!
- 4位 Instagram 川崎フロンターレ公式Instagram **119,006** フォロワー
- 3位 Youtube 川崎フロンターレ公式Youtube **63,700** 登録数
- 2位 TikTok 川崎フロンターレ公式TikTok **18,900** 登録数



主要SNSのファン層を網羅

ファン・サポーターのユーザ属性(リーグID) (2021年11月末現在)

